

市内へ転勤してきた女性との“本気”で語ろう会 会議録

| | |
|---|-----------------------------|
| 団体名 | 市内へ転勤してきた女性 |
| 日時 | 令和5年8月2日（水）18時30分から20時20分まで |
| 場所 | 鹿屋市役所 議会棟2階 第4委員会室 |
| 参加者 | 市内へ転勤してきた女性8名 |
| | 市長、政策推進課長、政策推進課職員 |
| 意見交換 | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 鹿屋市に住んでみて感じること 2 地域との関わりについて 3 魅力度アップの提案 4 かのやばら園について | |
| 【参加者からの意見等】 | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 鹿屋市に住んでみて感じること | |
| 《参加者》 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○免許は持っているが、車を持っていないので、何かと不便。 ○鹿屋市に住んで良かったことは、交通量が多くないので車がスイスイ進むことと、居酒屋が安くて美味しいこと。 ○ふらっと立ち寄って時間を潰せる場所がなく、「これをしたから、あそこに行こう」と決めて出かけないといけない。 ○個人経営の美味しい飲食店が多い。 ○人が温かい。 ○大隅半島の印象は、観光地が多く、旅行で行くところだった。 ○鹿屋は街が集約されていて便利だと思う。 ○自転車にはまっていて、サイクリストサポート施設や道路整備など自転車で街が盛り上がっているのは嬉しい。 ○農産物、海産物がおいしく、こちらに遊びに来た親や友達も喜んで帰る。 ○市立図書館は、新刊がよく入り、雑誌の種類が多い。電子図書も始まっていてサービスが良い。職員の対応も良いと思う。 ○広報誌は楽しく読ませてもらっている。 ○鹿屋は臭いが気になる街、川にゴミを捨てる街だと聞いて引っ越してきた。先日、川のゴミ拾いボランティアに参加したが、ごみが少なかった。 ○畜産の街だから、臭いは仕方ないと思う。 ○飲み屋街にふらっと行けて楽しい。タクシーや代行業者が多くて助かる。 | |
| 《市長》 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・以前、UI ターン者から鹿屋市は車が必要で、お金がかかると言われた。 ・前住んでいたところと比べられるが、鹿屋市は日常の買い物には困らない。 ・市民意識調査で、「子どもの遊び場所がない」「情報発信が少ない」は意見が多い。 | |

2 地域との関わりについて

《参加者》

- 生涯学習講座に参加してみたいと思うが、平日昼間に開催されているものが多く、仕事で参加できない。働いている世代が行きやすい時間帯にしてほしい。
- 子どもがいるので、つどいの広場やあそ VIVA! に行っ、お母さんたちとの交流がある。つどいの広場は転勤族が多く、情報交換をしている。
- イベントなどの情報を得る機会が少ない。

《市長》

- ・東京在住の鹿屋市出身者から、鹿屋に帰ることを羨ましがられる街・話題性のある街にしてほしいと言われたことがある。
- ・今後、リナシティでも講座を行うので、若い世代向けを取り入れていきたい。
- ・学習センターや公民館でもイベントがあるが、市民に情報が伝わっていない。

3 魅力度アップの提案

《参加者》

- ふらっと行って、時間を過ごせるお店が欲しい。
- リナシティがもったいない。若者向けの生涯学習の拠点になってほしい。
- 今の図書館は、奥まった場所にあり建物が古い。
- 商店街をそのままショッピングモールの1階に入れたところもある。新旧のものを織り交ぜたらいい。地域のものを取り入れながら子育てをしたい。
- 情報収集は、スマホが主流になっている。フリーペーパーをいくら置いても見ないのでは。情報発信が足りない。
- 1つの場所で観光客も地元の人も楽しめる場所があればいい。
- かのやライブを使っている。ゴミ出しの情報等便利。
デジタルスタンプラリーなど遊びを取り入れたら、もっと楽しく使える。

《市長》

- ・リナシティに、コワーキングスペースを作り、活性化させていく予定。
- ・観光パンフレットはたくさんあるが、知られていないようだ。
- ・インスタグラム等で情報発信をしているが、届いていない。やり方を変えないといけない。

4 かのやばら園について

《参加者》

- 水俣にも広いバラ園がある。道の駅になっていて無料で見ることができた。
写真スポットもたくさんあった。
- あじさいシーズンに行ったが、きれいだった。
- 毎年行こうと思うには、工夫が必要だと思う。
- 園内をガイドしてくれる人かツールが欲しいと思った。
花の説明を聞きながら回ると、一層魅力が伝わる。